

ボランティアってきいたけど、
ボランティアとはちがうの??



ボランティアもボランティア活動の1つです。ボランティア活動とは、分野や形態・内容を問わず、「地球市民」としての多様な市民活動を総称した活動で、「支えあい・助け合い」に基づいたボランティア活動や、NPO法人やセルフヘルプグループ（共通の課題や悩みをもつ人たちが互いに支えあう集まり）が行う活動などのことをいいます。

ちなみに、「ボランティア」という言葉を条例やイベントに使ったのは兵庫県が最初です。ボランティア・ボランティア活動が盛んな地域だと言えます。出来ることからはじめてみませんか?

**ボランティアコーディネーターに
まいてみよう!!**



vol.22

ボランティアだ

ものづくり指導者養成講座

地域の子どもたちに、木を使った物づくりの楽しさを伝えてみませんか。

日程:8/29(土)、30日(日)、9/19(土)、20日(日)、
10/17(土)、18日(日)、11/14(土)、15日(日)

時間:土曜日 13:30~15:30
日曜日 10:30~15:30

会場:兵庫県立こどもの館 研修室

講師:杉山明博氏(富士常葉大学保育部教授)

募集人数:20人

しめきり:8月21日(金)

△申込み・問合せ

姫路市太市中915-49 兵庫県立こどもの館事業部

「ものづくり指導者養成講座」係

TEL 079-267-1153 Fax 079-266-4632

ボランティアセンター日誌



6月12日(金)

ふきのとう山崎 リスナーとの交流会

今年で5回目になる「ふきのとう山崎」主催の「リスナーとの交流会」が災害防災センターで開催された。今年は、山崎の方だけでなく、災害市の「声の広報」リスナー(利用者)と朗読ボランティアに呼びかけ28名の参加があった。朗読やゲーム、カラオケなどで楽しい時間を過ごされた。

「声の広報」のテープについての意見・要望などをリスナーさんから聞き、今後の参考にされている。このような集いで親睦を深め、これからの活動がますます活性化することを期待したい。

山崎支部 横山洋子

ボランティアセンター日誌



6月6日(土)

ちくさボランティアの日

千種ボランティア代表者会と協力し町内の主要道路を中心に美化活動を実施。88名が汗を流した。

このボランティアの日は今年で4回目の開催。毎年参加されているボランティアさんから「年々捨てられるゴミが少のうな」と。学校や自治会でもようゴミ拾いしよるし、ええことや」と話があった。

実際、第1回(18年度)に回収したゴミが約250キロ、今年度は約110キロ。地域内での「環境美化」の取り組みが実を結んでいることが分かり、参加者にとっても嬉しい結果となった。

千種支部 田中祥仁

読者の
感想より

いきいきライフの山本さんのように私も絵を再びかいてみようかと...
始めるのに遅いとか早いとかないですね。年にも関係ない!(山崎町 女性)